

のばこども 通信

発行：社会福祉法人 和枝福祉会
のばこども家庭支援センター
横浜市港南区野庭町631
発行責任者：春日井 宏彰

令和3年4月 第27号

のばこども家庭支援センターは18歳未満の児童に関する相談を受ける児童福祉法第44条の2で規定されている児童家庭支援センターです。

新入生の皆さま、ご入学ご進学おめでとうございます。

今年も、残念ながら新型コロナウイルス感染症対策での卒業式、入学式を行う学校が多いようでした。しかし、春、新しい門出です。たくさんのことを学び、多くの友を得られるように、そして大きな夢に向かってのびのびと実りの多い新しい生活を送ってください。

そして暖かな春の始まりの時期に、高橋センター長の後任として着任しました春日井と申します。どうぞよろしくお願いいたします。さて、のばこども家庭支援センターでは、引続き感染症対策を行いこれまで通りの相談業務等を行ってまいります。春先は、特に生活に変化があり、これまでの慣れ親しんだ環境から、期待や不安、戸惑いも多くなる新しい環境に移ります。このような時期だからこそ、地域の身近な相談機関として、皆さまに寄添う相談が行えるように職員一同努めてまいります。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

のばこども家庭支援センター長

のばこども日記

子育て短期支援事業の様子を紹介(*^_^*)

子育て短期支援では、こま回しに夢中になっている子どもからのリクエストを受けて「こま」を新しく購入しました。



昔ながらのおもちゃであることもあり、すぐに興味をもつ子どもは多くありませんが、楽しさが分かると長時間集中して遊ぶことができるのだらうと思います。職員も、子どもの頃に遊んでいたことを思い出し、新しい技を練習したり、子どもと褒め合ったりして楽しませてもらっています。

流行のある遊びだけでなく、伝統的なおもちゃ・遊びの楽しさも伝えていけるといいなと改めて考えています。

しいたけ日記



センターで菌床を購入し椎茸栽培を始めました。毎日愛情をかけてお水をあげ、大きくなるのを楽しみにしていましたが、1週間経っても大きな変化は見られず。。

なぜ??と環境を見直し、湿度不足が原因

かなと?! 置き場所を変えて2日目。しめじのような椎茸さんがニョキ♥3つも出てきました。来所してお世話してくれる子は、この椎茸さんを見て♪ナニコレ♪と、とびついてました★

そろそろ収穫ができそうです。お味はどうかな? 楽しみです。



のばこども家庭支援センター
☎045-840-5092



想 感 考 望

のばこども職員のひとりごと...

ここのところ、おうち時間は音楽を聴いたり、動画サイトで映画やアニメを観たりの生活をしていましたが、最近は少し飽き始めてしまいました。そこで最近職場の方から教えてもらって、初めて羊毛フェルトに挑戦しました。プスプス指す感覚になんともいえない面白さがあり、無心に集中できる時間がとにかく楽しい。無心になりすぎて、時々針で指をさしてしまうこともしばしばあり、突然襲われる小さな痛みで1人で声をあげてしまうことも...。それでも時間を忘れて何かに夢中になれることって久しぶりだなと嬉しく感じました。

絵本の紹介

おこりたくなったらやってみて

文：オーレリー・シアン・ショウ・シーヌ
訳：垣内 磯子
出版社：主婦の友社 2019年



ユニコーンのガストンは気持ちでたてがみの色が変わります。怒ると赤色になるガストン。怒ることは悪いことではないけれど、扱いが難しい気持ちです。ガストンと一緒に怒りの感情を手放すための簡単な呼吸法を学びます。フランス発の子ども自身で感情をコントロールする方法を教える絵本のシリーズで、他にも色々な場面に合わせて使える絵本があります。呼吸法は大人の方にも有効なので是非一緒に♪

◆子ども本人及び子育て家庭の相談・支援◆
月曜日から土曜日まで(祝日、年末年始除く)
受付時間：9時～17時

